様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和６年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,523	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,693	人	利用者の１日の平均労働時間数	4.2	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（　　1月～　　12月）

前々々年度（令和４年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,303,277	円	利用者に支払った賃金総額	10,135,444	円	収支	▲ 1,832,167	円

前々年度（令和５年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,700,364	円	利用者に支払った賃金総額	13,962,053	円	収支	2,738,311	円

前年度　（令和６年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,808,753	円	利用者に支払った賃金総額	15,461,941	円	収支	▲ 2,653,188	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和６年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☑

②利用者を職員として登用する制度
◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☑

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☑

④フレックスタイム制に係る労働条件
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件
◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☑

⑥時差出勤制度に係る労働条件
◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☑

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☑

⑧傷病休暇等の取得に関する事項
◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（令和６年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
◎研修計画を策定している ☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。 ☑
※研修名　精神障害を持つ利用者への向き合い方
研修講師　認定看護師　宮川省吾
実施日・受講者数　1 月　22 日　1 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表
◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している ☑
※研修、学会等名　日本障がい者就労支援学会シンポジウム
実施日　2 月　26 日
※学会誌等名　第7回日本障がい者就労支援学会
掲載日　2 月　26 日
発表テーマ　出席率向上のための取り組み事例

③視察・実習の実施又は受け入れ
◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☑
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名　ほまれの家名城
実施日/ 参加者数　12 月　17 日　1 人

④販路拡大の商談会等への参加
◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。 ☑
※商談会等名　異業種交流会
主催者名　西湘士業パートナーズ
日時　10 月　24 日
内容　異業種交流

⑤職員の人事評価制度
◎職員の人事評価制度を整備している ☑
◎当該人事評価制度を周知している ☑
人事評価制度の制定日　## 年　1 月　1 日
人事評価制度の対象職員数　4 名
うち昇給・昇格を行った者　0 名
当該人事評価制度の周知方法　掲示

⑥ピアサポーターの配置
◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している ☐
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価
◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日　年　月　日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。